

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月29日

上場会社名 JFEコンテナ株式会社
 コード番号 5907 URL <http://www.jfecon.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

(氏名) 中島 廣久
 (氏名) 村上 伸二

TEL 03-5822-6703

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	12,168	△23.1	△75	—	△196	—	△185	—
21年3月期第2四半期	15,817	—	1,066	—	1,005	—	524	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△6.48	—
21年3月期第2四半期	18.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	28,034	13,623	47.4	463.60
21年3月期	28,601	13,647	46.6	465.68

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 13,282百万円 21年3月期 13,342百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無
 平成22年3月期の期末・年間配当額は、未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,100	△5.4	740	△13.8	580	△16.8	970	—	33.86

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 28,675,000株 21年3月期 28,675,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 25,007株 21年3月期 23,909株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 28,650,209株 21年3月期第2四半期 28,652,991株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の数値と異なる場合があります。

2. 平成22年3月期の期末・年間配当額につきましては、今後の業績等を勘案して、決定次第開示いたします。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年秋の世界的な金融市場の混乱・経済危機の影響が長期化する中、中国向けを中心とした輸出の増加と在庫調整の進展による生産の回復で、景気の底打ちの兆しが徐々に見え始めてはいるものの、設備投資の停滞及び雇用情勢や所得環境の悪化による個人消費の低迷などにより、依然として厳しい状況で推移しました。

当社グループの事業分野である産業用容器業界におきましては、輸出環境の好転と政府の経済対策効果等に伴い化学品の大手需要分野である自動車・家電製品等の生産が増加した事で、主要取引先の化学・石油業界での需要が増加、国内の新缶ドラムの当第2四半期連結累計期間販売数量は、過去最高を記録した前年同期の80%程度まで回復いたしました。

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高121億68百万円（前年同期比23.1%減）、営業損失75百万円、経常損失1億96百万円となり、四半期純損失は1億85百万円になりました。

事業別の概況は以下のとおりであります。

〔ドラム缶事業〕

当第2四半期連結累計期間の当社グループ全体のドラム缶販売数量は3,114千缶で、前年同期に比べ16.8%の大幅な減少となりました。

国内のドラム缶事業は、販売数量の大幅な減少に加え、鋼材市況の先安感に伴い4月より販売価格の値下げを実施したこと、前期に生産が急激に落ち込んだ結果として、大量の高値鋼材在庫を抱えていたこと等により、収益は大幅に悪化いたしました。これに対し、収益改善対策として人件費・経費を中心とした固定費の圧縮等、徹底したコスト削減を実施いたしました。残念ながら前年同期に対し減収・減益となり、損益は赤字となりました。

中国でのドラム缶事業に関しましては、政府の内需拡大政策の効果等もあり需要は急回復し、前年同期に対し、販売数量は増加し、増益となりました。昨年6月に操業開始した新工場（浙江省）も順調に販売数量が拡大しています。

〔18L缶事業〕

当第2四半期連結累計期間の18L缶の販売数量は、景気後退により塗料・化学・食品等ほぼ全分野で前年同期を大きく下回り、前年同期に比べ14.8%減少の4,263千缶となりました。売上高に関しては販売数量は減少したものの、従来より鋼材価格上昇分に見合う販売価格の改善に取り組んできた結果、前年同期程度の水準となりました。損益は販売数量の減少を受け減益となりました。

〔GSE事業〕

GSE事業は、車載容器の販売数量は前年同期程度の水準となりましたが、収益面は依然として厳しい状況が続いております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比5億66百万円減少の280億34百万円となりました。主な要因は、諸資材価格減少及び生産変動に伴う棚卸資産の減少であります。

負債合計は、前連結会計年度末比5億42百万円減少の144億11百万円となりました。主な要因は、仕入減少に伴う買掛金の減少であります。

純資産合計は前連結会計年度末比24百万円減少の136億23百万円となりました。主な要因は、為替変動による為替換算調整勘定の増加、四半期純損失計上及び配当金支払に伴う利益剰余金の減少であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年10月26日公表のとおりであり、変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	718,305	653,289
受取手形及び売掛金	6,043,661	5,056,797
商品及び製品	195,978	193,477
仕掛品	162,119	190,781
原材料及び貯蔵品	1,696,847	3,666,780
繰延税金資産	518,636	419,485
その他	1,088,834	1,286,342
貸倒引当金	△11,410	△10,260
流動資産合計	10,412,973	11,456,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,427,502	1,451,460
機械装置及び運搬具(純額)	3,876,955	3,804,942
土地	9,756,314	9,240,257
建設仮勘定	88,282	138,006
その他(純額)	293,445	329,522
有形固定資産合計	15,442,500	14,964,189
無形固定資産		
その他	517,214	564,632
無形固定資産合計	517,214	564,632
投資その他の資産		
投資有価証券	748,263	656,538
繰延税金資産	578,272	622,200
その他	351,589	352,393
貸倒引当金	△16,030	△15,180
投資その他の資産合計	1,662,095	1,615,952
固定資産合計	17,621,810	17,144,774
資産合計	28,034,784	28,601,468

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,634,889	6,085,830
短期借入金	5,846,095	5,286,704
未払法人税等	28,770	41,313
未払消費税等	136,156	18,586
その他	1,919,896	1,382,773
流動負債合計	12,565,808	12,815,208
固定負債		
長期借入金	175,000	350,000
退職給付引当金	1,497,829	1,558,665
役員退職慰労引当金	82,570	122,800
P C B 処理引当金	39,061	39,061
負ののれん	2,270	4,542
その他	48,615	63,396
固定負債合計	1,845,346	2,138,465
負債合計	14,411,155	14,953,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	6,396,771	6,653,977
自己株式	△4,884	△4,606
株主資本合計	13,406,761	13,664,246
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,757	△23,222
為替換算調整勘定	△166,407	△298,823
評価・換算差額等合計	△124,649	△322,045
少数株主持分	341,516	305,594
純資産合計	13,623,628	13,647,795
負債純資産合計	28,034,784	28,601,468

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	15,817,030	12,168,342
売上原価	12,379,178	10,323,542
売上総利益	3,437,851	1,844,800
販売費及び一般管理費	2,371,248	1,920,055
営業利益又は営業損失(△)	1,066,603	△75,255
営業外収益		
為替差益	54,717	—
受取賃貸料	—	9,666
その他	49,237	33,770
営業外収益合計	103,955	43,436
営業外費用		
支払利息	31,100	52,478
支払補償費	18,597	—
減価償却費	33,381	—
売上債権売却損	26,923	—
為替差損	—	47,675
その他	54,648	64,571
営業外費用合計	164,652	164,725
経常利益又は経常損失(△)	1,005,905	△196,544
特別利益		
企業発展奨励金	—	29,526
特別利益合計	—	29,526
特別損失		
固定資産廃棄損	48,451	—
投資有価証券評価損	45,400	—
本社移転費用	—	31,403
特別退職金	17,625	42,954
特別損失合計	111,477	74,358
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	894,427	△241,377
法人税等	375,883	△58,823
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,819	3,024
四半期純利益又は四半期純損失(△)	524,363	△185,578

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	8,086,170	6,437,826
売上原価	6,533,294	5,347,343
売上総利益	1,552,875	1,090,483
販売費及び一般管理費	1,280,548	995,647
営業利益	272,327	94,835
営業外収益		
受取賃貸料	5,278	—
持分法による投資利益	—	6,573
その他	20,896	22,567
営業外収益合計	26,175	29,140
営業外費用		
支払利息	16,538	26,598
為替差損	—	21,719
その他	83,092	39,051
営業外費用合計	99,631	87,370
経常利益	198,871	36,606
特別利益		
企業発展奨励金	—	29,526
特別利益合計	—	29,526
特別損失		
固定資産廃棄損	48,451	—
投資有価証券評価損	45,400	—
本社移転費用	—	31,403
特別退職金	17,625	15,184
特別損失合計	111,477	46,588
税金等調整前四半期純利益	87,393	19,544
法人税等	60,661	△12,419
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△18,649	6,354
四半期純利益	45,381	25,609

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	894,427	△241,377
減価償却費	563,519	545,404
開業費償却額	125,988	—
負ののれん償却額	△2,272	△2,272
持分法による投資損益(△は益)	3,644	△6,238
固定資産廃棄損	61,511	9,614
たな卸資産廃棄損	8,330	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△25,065	1,973
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△40,191	△60,836
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,290	△40,230
支払利息	31,100	52,478
為替差損益(△は益)	△57,073	48,688
売上債権の増減額(△は増加)	△174,500	△948,758
たな卸資産の増減額(△は増加)	△966,575	2,006,671
仕入債務の増減額(△は減少)	2,219,079	△1,384,393
未払消費税等の増減額(△は減少)	26,359	117,570
未収入金の増減額(△は増加)	△749,905	△7,916
特別退職金	17,625	42,954
本社移転費用	—	31,403
投資有価証券評価損	45,400	1,999
企業発展奨励金	—	△29,526
その他	△26,484	△22,027
小計	1,968,207	115,184
利息及び配当金の受取額	9,567	6,375
利息の支払額	△31,952	△53,567
開業費の支払額	△55,988	—
特別退職金の支払額	△192,226	△42,954
企業発展奨励金	—	29,526
法人税等の還付額	—	108,114
法人税等の支払額	△261,044	△29,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,436,563	133,536

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,053,014	△392,195
有形固定資産の売却による収入	5,360	—
無形固定資産の取得による支出	△82,171	△23,054
投資有価証券の取得による支出	△5,412	△4,844
貸付けによる支出	△7,000	—
貸付金の回収による収入	920	917
その他	△13,759	△4,996
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,155,076	△424,173
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△343,100	440,600
長期借入金の返済による支出	—	△97,669
配当金の支払額	△143,448	△72,019
その他	△105	△15,666
財務活動によるキャッシュ・フロー	△486,653	255,244
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,341	23,388
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△229,508	△12,003
現金及び現金同等物の期首残高	831,862	734,809
現金及び現金同等物の四半期末残高	602,354	722,805

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

当連結グループの主な事業である「各種容器類の製造及び販売」はグループ事業全体に占める割合が売上高及び営業損益のいずれにおいても90%超であるため、記載を省略しております。

②所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

③海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし